



学塾通信 6月号 (第138回)

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

『ぼくらの七日間戦争』という本が好きで小学生の頃に繰り返し読み、また何度も映画を観ました。そして、映画のエンディング曲『seven days war』という曲が流れる度に心が動かされていました。その後も『ぼくらシリーズ』を読んでいましたが、学年が上がるにつれ、いつの頃からかバツタリ読まなくなりました。4月に作者の宗田理さんの訃報を耳にしたことで何十年ぶりにか思い出しました。音楽や漫画・映画など影響を受けた作品を見返すとずっと色あせることなく、その時代に戻ることができます。宗田理さんありがとうございました。ご冥福をお祈りいたします。



さて、ここからは模試についてです。今月から模擬試験を受験する機会が増えていきますので、模試についての考え方をお伝えします。模試に向けて勉強し、当日がんばることももちろん大切ですが、受験後の復習はもっと重要です。模試を終えたあと、解説を読み復習をすることで幅広い知識を得ることができます。例えば、英語で“ I enjoy () tennis.”の空白に playing または to play のどちらが正しいかを問う問題が出題されたとします。ただ、正解不正解をみるのではなく、解説を読み復習をすることで、動名詞をとる動詞は他にも finish や give up 、avoid があることを知ることができます。ひとつの動名詞の知識を問う問題から、より幅広く知識を増やすことができます。ですから、この時期は模試の結果に一喜一憂せず、「模試を使って知識を整理し、実力を強化する！」という姿勢で試験に臨んで下さい。今、復習をしっかりとしておくことで秋冬の直前期にグンと力がつきます。

【模擬試験を受験する目的(9月末までの考え方)】

① 現時点での学力を測る。

これまで学習してきたことが定着しているかを確認します。
間違いの分析をする事で理解度を把握する事ができます。



② 解いた問題を使って学力をつける。

模試の問題は良問が多いです。
この良問を使って復習をする事で、各教科の知識を増やすことができます。

③ 広い地域での学力レベルを把握する。

それぞれの学校でテストはありますが、学校外での学力を知る機会はありません。
模試を受けることで、広い地域の中で自分ほどのあたりの学力層に位置しているのかを知る機会が得られます。
模試では合格判定が出ますが9月までの合格判定はあまり気にしないで下さい。
入試当日に得点を取ることができるように、ひとつひとつを積み上げることを考えていきましょう。

○保護者面談について(随時受け付けています。)

面談を希望される方は info@gakujiyuku.com 宛にご連絡をお願いします。日程調整をします。

○入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は、学塾の X(Twitter)にて配信しています。

○宿題について(教室ルールの確認)

前週に課された宿題は翌週の授業時に確認しています。

ほとんどの塾生が計画的に取り組んでいます。万が一できていない場合は授業後に残って終わらせてもらうことになります。改めてご確認の程よろしくお願い致します。

○教室への連絡について

教室への連絡は、一斉配信のメールアドレス宛に要件を送っていただいても教室には届きません。

お手数ですが info@gakujiyuku.com 宛をお願いします。

メール確認後は、当日ないし翌日までには返信しています。教室からの返信が無い場合は、一斉配信宛に届いている可能性があります。一度ご確認をお願いします。

☆小学生☆

6年生の自主学習の様子が良く大変嬉しく思っています。学校帰りに宿題をして帰る習慣や授業日以外でも学習に向かう姿勢などとても良いです。引き続きこの調子で頑張りましょう。自主学習の初期の頃は基本的な問題で進めやすいと思いますが、慣れてくると難しい問題にも挑戦してもらいます。最初は難しいと思いますが、まずはそのような問題に挑戦できるようになったことに自信を持ってください。

☆中学受験生☆

6月は多くの学校で、説明会やオープンスクールが実施されます。気になる学校があれば積極的に参加するようにしてください。パンフレットやホームページで目にする客観的な情報と、実際に学校に足を運んで主観的に捉えられる先生の熱意や学校の設備などを判断材料に、総合的に受験校を決めていきましょう。

6年生はもちろん、5年生・4年生のみなさんも興味があるところから参加するようにしてください。

☆中学1・2年生☆

○中学1年生・2年生

正確に計算ができない、スピードが遅いなど算数や数学の計算問題が苦手という人もいますが、受験においては確実にここで点数を取っていく必要があります。今からしっかりできるようになるために、確認しておきたいことを三つあげます。

1、途中式を書いていますか。答えだけを書いて、自分がどのような計算をしたのかがわからない。そのようなことはないでしょうか。途中式は間違い直しをする際に重要な情報になります。どこで間違えたのかを確認できるように必ず途中式を書くようにしましょう。途中式を見直しても、なぜ間違えたのかがわからない。そんな問題こそ講師に質問するべきです。

2、“ケアレスミス”という言葉を使っていませんか。「ただの符号間違いでした。」と中学1年生がよく口にしますが、実はその多くはケアレスミスなどではなく、わかっていないので不正解といえます。ケアレスミスという言葉で済ませずに、わかっていないから間違えるのだと思って、丁寧に途中式を確認し直しましょう。

3、計算練習をしていますか。スポーツと一緒に基礎の反復練習が大切です。毎日20分は計算練習の時間を取ってください。1カ月続けるだけで成果が出始めると思います。それがしっかりできるようになってから、計算を速く正確にするテクニックを身につけると計算間違いはなくなってきます。テクニックというのは例えば、0.125, 0.375などのよく出てくる小数を分数にした場合の値を覚えておけば、約分する時間が短縮できるといった方法です。

1学期の定期テストは計算問題が中心なので、努力が点数に反映されやすい単元となっています。

「途中式を必ず書く」「ケアレスミスという間違いはない」「毎日練習する」。この三つを意識してください。

☆高校受験生☆

早いもので5月も後半です。受験生のみなさんはどんどん基礎固めをしてください。

部活をしている人がほとんどなので、限られた時間をいかに上手に使うかがポイントになります。「受験生なので部活が忙しいからできません。」という人はいないと思いますが、この時期は平日1日2時間を土日は4時間を目安に学習時間を確保しましょう。

ポイントは、何となくテキストを進めるのではなく、月間目標を決めて週間目標に落とし込み、日々の学習内容を定めること。仮に、その日の目標が達成できなかったとしても、月単位では目標が達成できるようにしてください。4月に模擬テストを受けた人は志望校判定の結果に驚いた人も多かったと思います。それが現時点でのスタートラインです。結果が良くなかったからこそ、どうすべきなのかを考えてみてください。

○進路面談を実施します。(希望者)

現時点での進路希望の状況についてお伺いします。面談アンケートを同封しています。

○修学旅行の振替について

堀江中学の1年生は6月5日(水)・6日(木)で一泊移住、3年生は6月11日(火)～13日(木)まで修学旅行です。その間の授業の振替を6月1日(土)・8日(土)で実施します。部活動や習い事で土曜日の振替が難しい方は別日で調整します。配布する案内をご確認ください。(案内は5月6日の週に配布をしています。)都合が悪い場合は調整しますので教室まで連絡をお願い致します。

○中3 第4回 塾長講座について

第4回は2024年 5月25日(土) 13時30分～17時35分です。
希望者のみ実施回です。

実力テストに向けての問題演習を行います。まだ中間テストを実施している学校が多くあるため、今回は講義形式ではなくテスト形式で行います。

○模擬テストについて

第2回 五ツ木模試 6月16日(日) 希望者のみ受験

☆高校生☆

○リアルタイムオンライン個別について

今年から導入しているリアルタイムオンライン個別について、高校生の方には有効に使っていただいているように思います。教室としてもどのような形が良いのかを引き続き考えていきます。その一環としてテスト前のみ使用するという形式での案内をすることにしました。

「学塾で授業を受けるまでではないが、わからないところの質問対応をしてもらえると助かる。」試験科目が多い高校生からそのような声を聞くこともあります。

費用については通常の1か月分と同じになります。是非、ご利用ください。

☆大学受験生☆

塾生のみなさんが、頑張っている様子は伝わります。しかし、大学受験に求められているレベルに達しておらず苦しんでいるようです。さらなるレベルアップが求められますが、これに関しては気持ちを切らさずに、粘り強く取り組むしかありません。受験勉強に対する優先順位を上げ、日々取り組むべきことを確実に行っていきましょう。

大学受験生が合格を勝ち取るために何が大切かを考えると、最終的には「心の成長度合い」です。言い換えると自己管理能力・自分との付き合い方・モチベーションの保ち方・将来に対するビジョンなど、目標に向かって自分自身を上手にコントロールする力がどれだけあるかということです。心が成長していれば学習定着も比例してよくなり、精神的に幼ければ受験勉強も途中で失速していきます。

試験科目に直結しているのは、授業による教科の学習ですが、心の成長につながるのは毎週提出してもらっている手帳です。

さらに心の成長を進めるために、第一線で活躍している経営者やスポーツ選手の自伝などを読むことをお勧めします。そこから目標に向かう「在り方」を学んでください。

目指す学校のレベルが高いほど受験勉強は大変ですが、その分得るものもたくさんあります。今月も頑張りましょう。

塾生募集状況

お友達紹介キャンペーン

紹介者 クオカードPAY 3,000円

紹介された方 入会金無料

【高1～3】	若干名
【高校受験 新中3】	募集終了
【高校受験 新中2】	募集終了
【高校受験 新中1】	8名
【中学受験 新小6】	募集終了
【中学受験 新小5】	3名
【非受験 小学生】	6名

学塾【URL】 <https://gakujyuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujyuku>

【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujyuku/>